

報告事項 2

令和7年度 事業計画について

[現状認識]

コロナ禍で打撃を受けた観光産業は、国内、インバウンドともに回復傾向が続き、コロナ禍前の状況を上回っている。

今後も、観光産業を取り巻く環境は明るいものであると考えられる一方、人手不足などの課題への対応は、引き続き重要となっている。

このような中、兵庫県と共有する新たな観光戦略「ひょうご新観光戦略」(2023～2027年度)の2年目となる令和6年度は、めざす姿「より深く、何度でも訪れたい地、HYOGO」の実現に向けて、前年度展開した「兵庫デスティネーションキャンペーン」の「アフターキャンペーン」による誘客促進や、観光産業の人材確保・育成などに取り組んできた。

また、本格的に回復したインバウンド市場では、県内宿泊につなげるための海外OTAを活用したプロモーションや、オウンドメディアである「AMAZING HYOGO JAPAN」等における情報発信など、ターゲット国・地域に応じた各プロモーションを展開し、誘客の促進を図った。

令和7年度は、大阪・関西万博、瀬戸内国際芸術祭の開催や、神戸空港国際化という絶好の機会を捉えて、デジタルマーケティングによる誘客促進をはじめとする戦略的なプロモーションに取り組む必要がある。

[事業実施方針]

1 HYOGOブランドを核とした兵庫観光の展開

大阪・関西万博や神戸空港国際化などのインバウンド誘客機会の増加を見据え、テロワールコンテンツの磨き上げや新規造成を行うとともに、ひょうごフィールドパビリオンとも連携した誘客を促進するなど、旅行者一人一人の個性・価値観に合ったテーマ性のあるツーリズムの創出・普及を図る。

2 観光を通じて地域が好循環するエコシステムの構築

様々な人が旅行を楽しめるユニバーサルツーリズムの推進や、観光産業における人手不足という喫緊の課題に対応するため、人材育成・定着への取組を推進し、観光客の受入体制を整備する。

また、大阪・関西万博期間中の兵庫への来訪機運の醸成と誘客を促進するとともに、万博終了後を見据え、観光型MaaSを活用した周遊観光を促進する。

3 誘客契機を捉えた戦略的プロモーションの展開

大阪・関西万博及び神戸空港国際化により増加が見込まれるインバウンド市場における誘客を促すため、デジタルマーケティングによる取組を中心に、ターゲットとなる対象や地域に沿った継続的なプロモーションを実施するとともに、他団体と連携した広域的なプロモーションを展開する。

また、国内観光においては、上質かつ本物志向の「HYOGOブランド」の認知度向上・ブランド化の推進を図る。

I HYOGOブランドを核とした兵庫観光の展開**1 兵庫テロワール旅の深化によるサステナブルツーリズムの推進**

テロワールコンテンツ、ひょうごフィールドパビリオン等の体験コンテンツの磨き上げや新規造成を行い、大阪・関西万博以降の販売を見据え、持続可能なツーリズムを意識した施策を集中的に展開する。

(1) 兵庫テロワール旅の深化**① テロワールコンテンツの磨き上げや新規造成 (8,000千円)**

今までに造成したコンテンツの中から、「兵庫テロワール旅」の中核となり得るコンテンツの選定・磨き上げ及び新規コンテンツの造成を計10件行い、旅行会社やOTAを通じた販売促進を図る。

- ・専門人材等によるコンサルティング及び意見交換
- ・商談会への参加

② 誘客促進 (21,326千円)

造成した体験コンテンツやスポーツツーリズムをOTAで掲載・販売するとともに、OTAやWEB媒体を活用したプロモーションを展開する。

- ・関西観光本部を通じて、京都府・京都市と連携して兵庫県北部のコンテンツを繋ぐモデルルートを提案
- ・OTAにおけるプロモーションの実施
- ・コンテンツ体験者へアンケートを実施し事業者にフィードバック
- ・デジタル素材集の制作
- ・動画制作及びインフルエンサーを活用したプロモーションの実施

③ 県内主要観光地魅力度調査の実施 (1,350千円)

県内を訪れた国内旅行者の訪問動機、訪問先、訪問回数等の概要及び満足度、リピート率等の観光地魅力度を把握し、魅力的な観光地づくりにつなげる。

(2) 旅行者の個性・価値観に対応した“尖った”観光の推進

一人一人の個性・価値観に対応した自分らしい旅が実現できる、“尖った”観光を推進する。各地の魅力の活用・組合せを行い、テーマ性を持つツーリズムの創出・普及を図る。

① スポーツツーリズムの推進 (4,000千円)

ワールドマスタースゲームズ2027関西の開催を見据え、国内外のスポーツや健康増進に関心のある層の誘客を促進するため、兵庫の豊かな自然資源を活用したサイクルツーリズムを含んだスポーツを楽しむコンテンツの造成を行う。

② ロケツーリズムの推進 (1,109千円)

多彩な景観や建造物を活かし、ひょうごロケ支援Netの構成メンバーである県内市町フィルムコミッションや市町と協力・連携したロケ誘致を行う。

Ⅱ 観光を通じて地域が好循環するエコシステムの構築

1 観光地域を支える人材の確保・育成

人手不足が深刻化する観光産業における人材の確保・育成に取り組むとともに、観光産業の課題やニーズに対する若者の視点を活かした対応を検討する。

(1) 観光人材の確保・育成

① 旅館・宿泊業の魅力発信・体験事業（8,052千円）

旅館・宿泊業の魅力の情報発信や体験を通じ、業界イメージアップを図る取組を支援する。

- ・大学生（観光専攻学生等）及び調理師専門学校生等を対象とした旅館ホテル体験ツアー、インターンシップ、意見交換会の実施
- ・動画、SNSによる魅力発信
- ・学生・転職者向け説明会の開催
- ・観光事業者向けDX化や労働力確保先進事例説明会の開催

② 観光人材確保支援事業（10,000千円）

観光産業の人手不足を解消するため、観光協会等が行う人材確保に向けた地域の主体的な取組に対して助成を行う。

対象事業者：県内観光協会、旅館組合等

対象事業：観光産業の人材確保、育成・定着等を目的とする地域の主体的な取組（就職説明会、経営者・従業員向け研修会の開催、外国人材受入マニュアルの作成等）

補助率及び補助上限額：補助率1/2、上限額500千円

③ 観光人材育成事業（2,280千円）

県内の大学等と連携し、観光産業の課題やニーズについて、若者の視点で検討するプロジェクトを実施する。

④ 芸術文化観光専門職大学との連携事業（2,000千円）

芸術文化観光専門職大学と連携し、実習生の受入や、観光業界を目指す若者向けセミナー等を実施する。

2 ストレスフリーな周遊を実現する交通アクセスの充実

大阪・関西万博期間中の本県への来訪機運の醸成と誘客を促進するとともに、万博終了後を見据え、観光需要の創出と周遊観光の促進を図る。

(1) [新] 交通事業者と連携した周遊観光の推進

① 交通事業者と連携した周遊観光の推進（18,500千円）

- ・県内の周遊観光促進のため、交通事業者や観光型MaaSと連携したプロモーション及び交通アクセスパスの造成

3 ユニバーサルツーリズムの推進

年齢や障害の有無等に関わらず様々な人が気兼ねなく旅行を楽しめるユニバーサルツーリズムを推進するため、人材育成等による受入体制の強化やモニターツアーによる情報発信等を展開する。

(1) 高齢者、障害者等が行きたいところに旅行できる環境の整備

① ユニバーサルツーリズムの推進（8,301千円）

高齢者や障害者等が「行きたいところ」に旅行できる兵庫を実現するため、ユニバーサルツーリズム（以下、UT）の推進に向けた受入体制の強化や情報発信等の事業を実施する。

- ・観光産業に関わる人材のおもてなし力向上のための研修の実施
- ・各地域のUT推進のネットワーク強化を図る連絡会の開催
- ・UTのPR・課題抽出に向けた障害種別ごとのモニターツアーの実施
- ・ホームページにおける音声読上機能を利用した情報発信

4 インバウンド対応環境の充実

インバウンドの増加に伴い、求められるようになった多様な食習慣をもつ外国人旅行者への配慮に対応するための環境を整備する。

(1) [新] 多様な食習慣を持つ外国人旅行者の受入環境整備

大阪・関西万博や神戸空港国際化などインバウンドの増加が見込まれる中、多彩な食習慣への対応力を向上させ、満足度を高め、さらなる誘客につなげる。

① インバウンドの受入環境整備（5,500千円）

オウンドメディアやインフルエンサーを活用し、多彩な食習慣を持つ外国人旅行者に向け、県内飲食店・宿泊施設等に関する情報発信を強化する。

- ・「AMAZING HYOGO JAPAN」での情報発信
- ・インフルエンサーを活用した情報発信

Ⅲ 誘客契機を捉えた戦略的プロモーションの展開

1 広域圏の活用と圏域内プレゼンスの発揮

2025年開催の大阪・関西万博や神戸空港国際化といった誘客の好機を捉え、広域観光圏の知名度を活かしながら、世界有数の観光広域エリアの形成を目指す。

(1) 広域観光振興事業への参画

① 日本観光振興協会関西事務局への参画（1,700千円）

関西府県の連携による観光プロモーションを実施する。

② 北近畿広域観光連盟への参画（1,550千円）

但馬・丹波地域と京都府北西部の関係機関、交通事業者等と連携した観光プロモーションを実施する。

2 国内観光の活性化

上質かつ本物志向の「HYOGOブランド」の確立を目指し、観光情報や特産品の魅力を発信する。

(1) 兵庫観光の認知度向上とブランド化の推進

① 観光WEBサイト「HYOGO!ナビ」の充実強化（9,500千円）

観光客ニーズを把握するとともに、ニーズに沿った観光情報を効果的に発信するため、鮮度が高く、ユーザビリティに長けた情報プラットフォームとしてのWEBサイト「HYOGO!ナビ」を運営する。

- ・口コミ記事の取材及び配信
- ・イベント情報の収集及び配信
- ・Google Analyticsを活用したアクセス解析
- ・SNSを活用した情報発信

② [新] 国内外への観光情報発信基盤の強化（40,000千円）

神戸空港国際化によるインバウンドの増加とともに高まる関心に対し、観光スポットや体験、モデルコース等の最新情報を国内外に向けて発信することがより重要となるため、県公式サイトのリニューアルを行い、発信力を強化する。

- ・SEO対策による検索エンジンの最適化
- ・ユーザーにとっての使いやすさを意識したサイト設計構築
- ・多言語翻訳の精度向上やグローバルデザインによる海外への発信力強化
- ・システム基盤刷新による新機能の搭載
- ・専門的な知見を取り入れた分析による定期的な改善検討を実施
- ・令和8年1月頃公開予定

③ 観光案内所の運営（12,727千円）

国内外からの観光客に県観光・物産情報を発信するため、JNTOの外国人観光案内所の認定を取得した「INFORMATIONひょうご・関西」（伊丹空港内）を運営する。

- ・相談員による観光情報提供・案内
- ・デジタルサイネージ、タブレット端末、VR動画装置の設置
- ・ひょうご特産品の展示・自動販売機の設置

④ 観光土産品の審査・推奨（1,000千円）

兵庫県指定観光名産品協会と連携して観光土産品公正競争規約に基づく審査を実施し、基準を満たす土産品を推奨することにより、質の高い観光土産品をPRする。

3 インバウンド誘客の促進

兵庫の観光が発展し持続性を保つために、大阪・関西万博や神戸空港国際化に合わせ、国・地域ごとの市場特性等を踏まえた取組を進めるなど、兵庫への誘客を着実に図っていく。

(1) デジタルマーケティングによるインバウンド誘客促進の展開

① 海外OTA等を活用したプロモーション（150,000千円）

大阪・関西万博や神戸空港国際化により増加の見込まれるインバウンド誘客に向け、海外OTAやSNS・WEB広告等を活用した継続的なプロモーションにより、兵庫の魅力を効果的にアピールし、認知度向上、県内宿泊の促進を図る。

- ・海外OTAを活用したプロモーション
- ・本県の魅力を海外に発信するための記事制作
- ・SNS・WEB広告により制作した記事や公式サイト等への誘導
- ・海外メディアを活用したプロモーション
- ・各プロモーション実績等の分析

(2) [新] 神戸空港国際化によるインバウンド誘客強化

神戸空港へのチャーター便が就航している韓国・台湾を主なターゲットに県内周遊ツアーの造成やプロモーションを強化するとともに、インバウンドに人気のあるテーマによる誘客促進を実施する。

① インバウンド誘客の強化（10,300千円）

- ・県内周遊ツアーの造成（例：「グルメ」×「体験」、「温泉」×「ゴルフ」等）
- ・インフルエンサーを活用したSNSプロモーション
- ・ターゲット国での現地セミナー及び旅行会社向けセールス等

(3) [新] 万博・関西パビリオン兵庫フレンドシップウィーク出展事業

多くのインバウンド来訪が見込まれる大阪・関西万博において、本県の認知度向上、誘客促進に取り組む。

① 万博・関西パビリオンへの出展事業 (2,248千円)

ブース装飾やノベルティグッズの配布、観光コンテンツを紹介する多言語対応の動画放映などにより来場者の注目・認知を高め、兵庫への興味・誘客を促す。
・実施時期：9月下旬

(4) 他団体と連携したインバウンド誘客促進

関西及び瀬戸内海への多くのインバウンド来訪が見込まれる大阪・関西万博と瀬戸内国際芸術祭の同時開催を好機と捉え、近隣及び県内の団体と連携した効果的なプロモーションを実施する。

① 他団体と連携した広域周遊ルートの誘客促進 (10,000千円)

香川県や神戸市等と連携し、広域周遊ルートの開発や、着地型ツアーの造成、商談会への出展等の実施により、兵庫への誘客促進を図る。

- ・香川県：I L T M C a n n e s 2025 (令和7年12月1日～4日)等への共同出展や、両県共有テーマの周遊ツアー及びコンテンツの造成を実施
- ・神戸市：神戸港寄港の大型クルーズ客船の県内周遊促進に向け、モデルコース提案や現地旅行会社の訪問等を通じたプロモーションを実施
- ・近隣自治体・DMO等：広域的なプロモーションを連携して展開

② [新] 大型クルーズ客船の誘致 (2,000千円)

姫路港への大型クルーズ客船の誘致に向けて、姫路港ポートセールス協議会と連携し、高付加価値旅行者向け観光コンテンツを造成する。

(5) 海外プロモーションの実施

大阪・関西万博や神戸空港国際化によるインバウンドの増加を受け、兵庫への来訪意欲を喚起するため、国・地域ごとのターゲットに応じた効果的なプロモーションを実施する。

① インバウンド誘客を促進する海外プロモーションの展開 (32,000千円)

- ・高付加価値旅行を取り扱う海外旅行社向けの新たなオウンドメディア「LUXURY HYOGO JAPAN」の運営
- ・インバウンド向けオウンドメディア「AMAZING HYOGO JAPAN」を活用したPR
- ・魅力あるコンテンツを活用したファムトリップの実施
- ・商談会への参加等

(6) 多言語での観光情報案内

① ツーリスト・インフォメーション・デスクの運営 (8,000千円)

海外市場への観光プロモーションを行う専門員2名を配置し、外国語(英語、中国語)による相談対応や、海外メディア等による県内招聘取材のアテンド等を実施する。

＜参考＞他団体との連携国庫事業【再掲】

()内金額はひょうご観光本部の事業額

事業名	連携団体	事業費	内容
地域周遊観光促進事業 地域資源を活用したコンテンツ 造成	関西観光本部 京都府、京都市 びわこビジターズ ビューロー	53,991千円 (8,000千円)	コンテンツ洗い出し、 専門家現地指導、モニ ターツアー等
大型クルーズ客船の誘致	姫路港ポートセー ルス協議会	2,000千円 (2,000千円)	観光コンテンツの造成